

セクション 1 - 製品識別

識別 (商標):	ビトリファイド酸化アルミニウム研磨材
シノニム:	研磨石、アルミナ磁石、ドレッシングスティック、ガラス石、鋳型石、磨き石、荒削りの石、軸付き砥石
族/化学名:	酸化物、ガラス
製品使用:	鋳型・金型研磨、研削、刃研ぎ、ドレッシング研削、切断砥石。ビトリファイド酸化アルミニウム研磨材は使用中細くなる。結果として発生する粉じんは、不活性または有害である粉じんであると OSHA により分類されている。データは主に使用中、使用後に発生した粉じんから得られている。
製造者/販売業者:	BORIDE Engineered Abrasives 2615 Aero Park Dr. Traverse City MI 49686-9101
原本発行日:	2015 年 3 月 4 日
電話番号:	(800) 662-0336
24 時間対応・緊急連絡電話番号:	(231) 922-1959

セクション 2 - 危険物質の特定

主な被爆ルート: 使用中又は使用後、作業によって発生した粉じんが体内に吸い込まれたり、肌や眼に付着する可能性がある。

考えられる健康への影響:

- 急性:
- 眼: 粉じんにより炎症や充血、涙が出ることもある。
 - 肌: 肌が吸収する危険性はない。機械に過敏な場合は発疹が出ることもある。
 - 吸入(呼吸): 有害な粉じんにより咳やくしゃみが出る場合がある。
 - 摂取(飲み込む): 研磨粒子が炎症を引き起こすことがある。



安全データシート

MSDS #: 394

改訂日: 03/15

慢性: 急性に同じ

被爆によって悪化する健康状態: 有害な粉じんにより持病が悪化する場合がある。

NFPA 評価: 健康: 0、着火生: 0、反応度: 0

セクション 3 – 成分組成 / 情報

素材	CAS #	重量%	PEL	EC#
酸化アルミニウム	1344-28-1	60-95%	15 mg/m ³	215-691-6
フリット/クレイボンド	65997-18-4	5-30%	15 mg/m ³	NA

セクション 4 – 応急措置

眼: 時折上下瞼を持ち上げながら、15 分間水の中で眼を瞬かせる。不快感や痛みが消えない場合は医師に連絡すること。

肌: 作業場から離れ、付着した箇所を水と石鹼でよく洗う。不快感や炎症が消えない場合は医師に連絡すること。

呼吸: 肺からの症状（咳、くしゃみ、息切れ）が見られる場合は、すぐに作業場から離れること。症状が収まらない場合は医師に連絡すること。

その他の健康上のリスク: 研磨時に発生する音や振動は聴覚に影響を及ぼしたり、手の循環系疾患を悪化させる恐れがある。医師に連絡し、きちんと保護すること。

セクション 5 – 消防対策

引火点: 不燃性

空気中の可燃性限界: 知見なし

自然発火温度: 該当なし

火災や爆発の危険性: なし

消火手順: 該当なし

消火剤: 該当なし

危険燃焼生成物: なし

セクション 6 – 漏出時の措置

廃棄手順: 廃棄の際は、研磨酸化アルミニウムを掃くかシャベルを用いて口の閉じられる容器に入れる。粉じんの掃除には掃除機もしくは濡れ雑巾を使用する。

格納方法: 格納容器は必要ではない。

セクション 7 – 取扱いと保管

取扱い: 使用中、空中に粉じんが舞う場合は、換気状態の良い場所で作業を行い吸い込まないようにする。粉じんを取り除きたい場合は、洗い流したり掃除機をかけること。

保管: 特別な保管条件は必要ではない。

個人衛生: 個人の衛生管理はきちんと行うこと。飲食や喫煙の前には手を洗う。汚染された衣類や敷物は振り払わない。

セクション 8 – 露光制御、個人の防御

物質	CAS #	重量 %	PEL	有害成分 (有/無)
酸化アルミニウム	1344-28-1	60-95%	15 mg/m ³	無
フリット/クレイボンド	65997-18-4	5-30%	15 mg/m ³	無

安全な使用と取扱い上の注意

取扱い上の注意: 知見なし

規制措置

眼の保護: 研磨、研削、カッティング作業等で酸化アルミニウム製品をガラス状にする際は、サイドシールドの付いたゴーグルや防御メガネを装着することが望ましい。

防護手袋: 装着が望ましいが、酸化アルミニウム製品をガラス状にする際には必要ではない。

呼吸器保護: 通常は必要ではない。呼吸保護器具の選択と使用が必要とされる場合は、アメリカ合衆国 OSHA General Industry Standard 29 CFR 1910.134、カナダの CSA Standard Z94.4-M1982 に従わなければならない。

工学的制御: 粉じんの量をばく露限度以下に維持する為、排気用の換気を行うことが必要である



安全データシート

MSDS #: 394

改訂日: 03/15

。

その他の保護器具: 聴覚保護が必要とされる場合がある。騒音基準と聴覚保護条件に関しては OSHA 29CFR 1910.95 を参照すること。

セクション 9 – 物質的、化学的性質

物理的状态 – 見た目と臭気: 単色 (赤、ピンク、茶、オレンジ、青、グレー、白)、無臭

臭気閾値: 該当なし

密度: 様々 1.80 ~ 2.70

蒸気密度: 該当なし

沸点: 該当なし

蒸気圧: 該当なし

凝固点: 該当なし

蒸発率: 該当なし

PH: 該当なし

水への溶解度: 該当なし

分子量: 該当なし

揮発性有機化合物: なし

セクション 10 – 安定性と反応度

安定性: 安定している、水に反応しない

配合禁忌 (避けるべき物質&状態): 知見なし

危険な重合: 発生しない

危険な分解製品: 知見なし

セクション 11 – 毒性情報

急性毒性: 知見なし

発がん性物質: 発がん物質ではない

RTECS 番号: BD1200000

摂取: 有害ではない

吸入: ラット 最低毒性濃度: 200 mg/m³/5H/28W (断続的) [肺や胸郭、呼吸作用 – 気管や気管支の構造的・機能的変化。 肺、胸郭、呼吸作用 – 慢性データに関連する慢性肺水腫 – 死亡] (RTECS).

セクション 12 – 環境情報



安全データシート

MSDS #: 394

改訂日: 03/15

生態毒性: 情報なし

残存と分解性: 情報なし

土壌内での流動性: 情報なし

セクション 13 – 廃棄方法

廃棄物処分方法: 国、州、郡、地域の規制に従って廃棄すること

セクション 14 – 輸送情報

合衆国運輸省正式輸送品目名: 未処理の酸化アルミニウムは不要

合衆国運輸省危険物クラス: 未処理の酸化アルミニウムは不要

合衆国運輸省 ID 番号: 未処理の酸化アルミニウムは不要

IATA 輸送品目: 危険物としての規制なし

セクション 15 – 規制情報

TSCA 在庫状況: リスト済

EINECS 番号: 262-373-8

EC 番号: 215-691-6

SARA Title III: 製品は 1986 年付スーパーファンド修正及び再受権法第 313 条と 40CFR Part 372 に定められた報告義務を負う有害化学物質を含んでいない。

第 302 条 極めて危険有害な物質一覧: リストなし

第 313 条 有害化学物質一覧: リストなし

連邦法 RCRA 有害廃棄物: リストなし

報告数量 (RQ)、アメリカ合衆国: リストなし

セクション 16 – 追加情報

安全データシート作成日: 2015 年 3 月 4 日

安全データシート改訂日: 2015 年 3 月 3 日



安全データシート

MSDS #: 394

改訂日: 03/15

使用者はこの製品の使用に付随する全てのリスクを負うこと。我々が知る限り、ここに含まれる情報は正確である。しかしながら、BORIDE Engineered Abrasives はここに含まれる情報の正確性や完全性に関して一切責任を負わない。明示的、又は黙示的な表明や保証は行わず、商品性や特定目的への適合性、またはその他のいかなる製品は情報や情報が指す製品に関してこの記載に従い作られている。ここに記載されたデータは使用者に供給された物質に適応される。